

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム社の小径

作成日: 令和 3年 3月 30日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	ハザードマップでも災害が予見される地域にあるので、利用者、職員の生命を守るため、自主訓練の回数を重ねる取り組みを検討してみたいかがか。	災害時に利用者、職員が安全に避難できるよう、定期的な訓練を実施する。	国や町からの指導に基づき、自主訓練を3か月に1回程度実施する。	12ヶ月
2	36	車いすは移動の手段として用いるものなので、食事の際は椅子に座りかえることを基本とするよう取り組んでみたいかがか。	食事の際には、車いすから椅子に座りかえて頂くようにする。	ご本人に、車いすから椅子に座りかえる意味をご説明して納得頂いた上で、ご負担にならない程度に声掛けをしながら椅子に座り変えて頂くようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。